

平成26年度 川越総合高等学校 運営経費計算書について

1. 目的

厳しい財政状況の下で、質の高い教育活動を進めていくためには、限られた財源を効果的に活用する必要があります。そのために運営経費計算書はコスト意識をもって学校を運営する上で、財務情報を職員・学校関係者が共有することを目的としています。また、県立学校における教育サービスと負担を公表することで、学校への信頼を高め地域、保護者との連携を進めるものです。

2. 概要

○ 運営経費総額について

- 川越総合高等学校における支出の総額は 約 5億8,535万円 です。
- 支出総額のうち 約 90% は教員や職員の人件費です。
- 人件費以外の経費は 約 6,000 万円 であり、支出総額のうち 約 10% を占めています。
- 人件費を除いた経費のうち、授業や特別活動などに要した経費は 約 34% を占めています。
 その他、人件費を除いた経費のうち光熱水費が 約 29% を占めており、さらに施設設備維持管理費が 約 20% を占めています。

○ 生徒一人あたりの経費について

- 生徒一人あたりの経費は全日制で 802,951円 であり、全校平均を100とした場合 129.0 になります。(グラフ1)

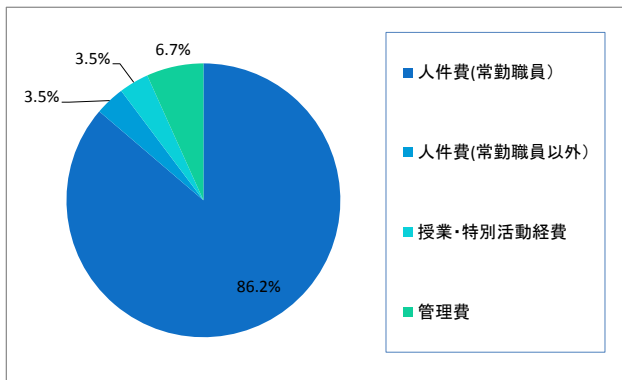
○ 固定資産等について

- また、固定資産等は、土地の評価額と建物の残存価格を合わせて 53億8,637万円 になります。

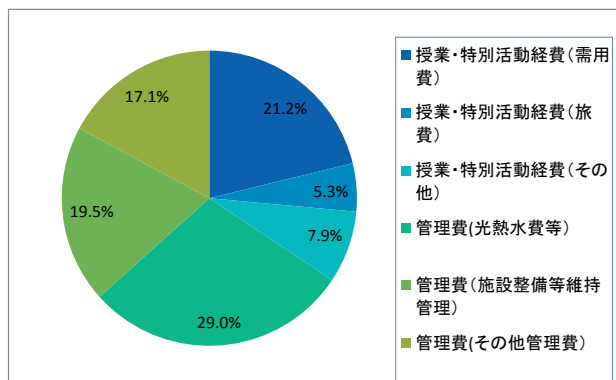
3. 本校の特徴・取り組み

- 教育活動の一環として、得られた成果物(野菜、草花、鶏卵やジャム・味噌など)を地域の方に販売しています。
- 効果的な学習環境を目指し、温室や農場などの施設・設備の適正な管理運営に努めています。
-

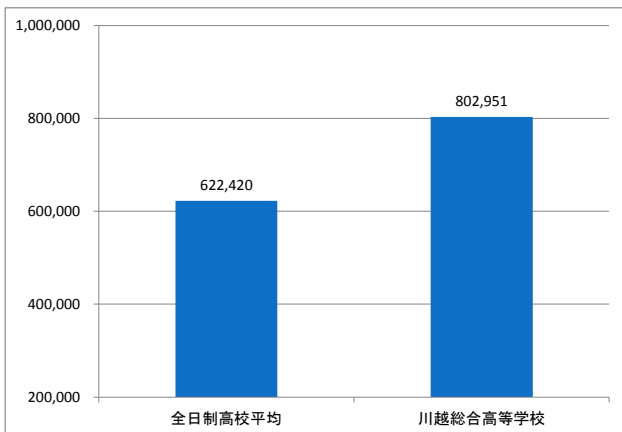
○表1(総支出の構成比)



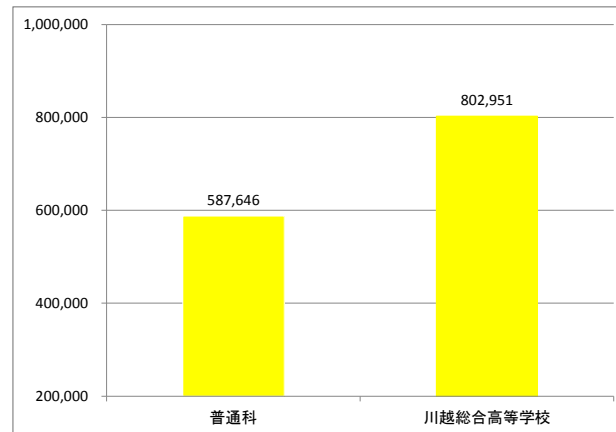
○表2(人件費を除いた支出項目)



○グラフ1 生徒一人あたり経費 全日制高校平均との比較



○グラフ2 生徒一人あたり経費 同学科の高校平均との比較



※ 全日制高校平均＝全日制高校における学校支出額／全日制高校生徒数

※ 普通科高校平均＝普通科高校における学校支出額／普通科高校生徒数

平成26年度 川越総合高等学校 運営経費計算書

1 運営経費

(単位: 円)

	分類	全日制課程	定時制課程	通信制課程	合計
収入	授業料・入学金	30,944,200			30,944,200
	生産物・物品売払い	2,827,055			2,827,055
	行政財産使用料	185,711			185,711
	その他教育活動に係る収入	1,332,217			1,332,217
	国庫補助金	57,000			57,000
	計(A)	35,346,183			35,346,183
支出	人件費(常勤職員)	504,836,808			504,836,808
	(常勤職員以外)	20,515,558			20,515,558
	授業・特別活動経費	20,605,653			20,605,653
	(需用費)	12,712,347			12,712,347
	(旅費)	3,164,310			3,164,310
	(その他)	4,728,996			4,728,996
	管理費	39,393,339			39,393,339
	(光熱水費等)	17,405,476			17,405,476
(施設整備等維持管理)	11,709,043			11,709,043	
(その他管理費)	10,278,820			10,278,820	
	計(B)	585,351,358			585,351,358
	収支差額	△ 550,005,175			△ 550,005,175

2 生徒数・教職員数等

生徒数(人)		教職員数(人)		常勤職員平均年齢		クラス数		のべ授業実施日数(日)	
全日制	729	全日制	70	全日制	47.0	全日制	19	全日制	198
定時制		定時制		定時制		定時制		定時制	
通信制		通信制		通信制		通信制		通信制	
計	729	計	70	計		計	19	計	

※生徒数、教職員数、クラス数は平成26年5月1日付け「学校基本調査」による。

※授業実施日数には学校行事実施日も含む

※常勤職員平均年齢は、平成26年5月1日付けの平均年齢。対象は、校長、教頭、教諭、養護教諭、事務職員、司書等。

3 固定資産等

(単位: 千円)

敷地面積(m ²)	土地		評価額	
		100,034		4,732,197
建物面積(m ²)	総建築面積		述べ床面積	残存価格
	11,196		19,777	654,175

※公有財産システムによる

大規模修繕や建築にかかるもの

(単位: 円)

収入	国庫支出金	0
	県債	3,700,000
	財産売払い収入	0
	計(C)	3,700,000
支出	施設整備等維持費	
	建築費	3,756,799
	修繕費	0
	計(D)	3,756,799
	収支差額	△ 56,799

4 分析指標

(1) 生徒1人当たりの経費 (単位: 円)

	支出総額	人件費を除く支出
高校(全日制)	802,951	82,303
高校(定時制)		
高校(通信制)		
学校全体	802,951	82,303

※支出・・B

(2) 授業日1日当たりの経費 (単位: 円)

	支出総額	人件費を除く支出
高校(全日制)	2,956,320	303,025
高校(定時制)		
高校(通信制)		
学校全体	—	—

※支出・・B

(3) 支出に対する割合 (単位: 円)

	支出に対する収入の割合	支出に対する授業料・入学金の割合
高校(全日制)	6.0%	5.3%
高校(定時制)		
高校(通信制)		
学校全体	6.0%	5.3%

※支出・・B 収入・・A

(4) 支出分類の割合 (単位: 円)

	支出に対する光熱水費の割合	人件費を除く支出に対する光熱水費の割合	支出に対する人件費の割合
高校(全日制)	3.0%	29.0%	89.7%
高校(定時制)			
高校(通信制)			
学校全体	3.0%	29.0%	89.7%

※支出・・B

「1 運営経費」について

運営経費	県立学校の経常的な運営費
人件費(常勤職員)	常勤職員にかかる給与、諸手当、期末勤勉手当、退職手当(※)など。
人件費(常勤職員以外)	非常勤職員、スクールカウンセラー報酬や社会保険料等
授業・特別活動経費	学校における授業、学校行事等教育に供した経費
需用費	授業用の消耗品や備品、図書館用図書、生徒へ発行する諸証明書など
旅費	教員の旅費
その他	修学旅行の拝観料、教務にかかる機器使用料など
管理費	学校運営事務に要する経費、学校の施設設備の維持にかかる経費
光熱水費等	電気・ガス・水道などの光熱水費、灯油・重油・軽油などの燃料費
施設整備等維持管理	設備等の修繕、施設関係委託契約、等
その他管理費	事務用消耗品・備品、交際費、事務職員の旅費、学校開放にかかる経費等

※ 退職手当は教育局の運営経費計算書のみ計上してある。

「2 生徒数、教職員数等」について

生徒数	平成26年5月1日に在籍した児童生徒数。
教職員数	平成26年5月1日に在籍した常勤職員数。
常勤職員平均年齢	平成26年5月1日付けの教職員の平均年齢。
クラス数	平成26年5月1日に編成されていた学級数。
授業実施日数	生徒が出席すべき日数。

「3 固定資産等」について

固定資産等データ	平成27年3月31日現在、各学校が保有していた財産の状況。
大規模修繕や建築にかかった経費	各学校の経常的な経費にならない大規模な修繕等。

学科別分類の考え方

農業高校・工業高校・商業高校・普通科等	26年度の在籍数が最も多い学科から判断して分類。
農業高校	いずみ、熊谷農業、杉戸農業、秩父農工
工業高校	浦和工業、大宮工業、春日部工業、川口工業、川越工業、久喜工業、熊谷工業、越谷総合技術、児玉白揚、狭山工業、新座総合技術、三郷技術工業
商業高校	岩槻商業、浦和商业、大宮商業、熊谷商業、狭山経済、所沢商業、羽生実業、深谷商業、皆野、八潮南
普通科等	上記以外の学校